

アストラ週報

第1428号
昭和四十九年九月二日発行
Dretor Koiti Mori
Edator Shion Oda
Rua Pres. Vargas 188
C.Post. 112
Fone: 400 BASTOS
C. P. Anual Cr. 40.00 Adiant.

断 庫

36

十四歳から最低賃銀

美しい肌が生れるひみつ！ 説明入り

WAKAMOTO UAKA わかアリーム
肩 乳液ウニベルサル・バニシング
夜 コールドクリーム

最寄りの薬局でお求めください

○これまでシダーデの商工業者の家で働くインプレガード、メノールへ十四歳から十六歳まで)は、最低賃銀の半分を給与されており、又十六歳以上十八歳までは最賃の七五%を支給されていたのが、新しい法令六〇八六(一四年七月十五日発令)によると、十四歳以上すべてアズルトへ大人)同様最低賃銀を受けることになる。最近の発令だから聞きもらしている人もないとけ限らぬのでおしらせする。

○尚、アブレンシームへ特別見習期間)セナイリ専門学校、セナックリ商業学校で専門的に勉強している十四歳より十六歳のメノールは前半期間には最賃の半分、後半期には最賃の七五%支給され、クルソを終了すれば、メノールでも大人同様一人前支給を受けることになる。

○農業方面は、どうなっているか? ヒ三年六月八日発令第五八八九により、十二歳から十六歳迄の雇傭者には、最低給付の半分を受け、十六歳から大人並みの賃金と同様の待遇を受けることになる。

○この話は石川弁護士から聞いた話で、同

志した知らぬ人が多かるうと思われるるのでお取次をしたまでのことであるが、同

じの仕事をしていて十五歳の者が二十歳の者と同率の成績をあげていて、年命に横貫連絡が強く、労組が給料アップのスムーズな遅色は見られないという事実が多いので、そういう場合、メノールにとって大きな恩典となり、親方の方は、メノールを最賃の半分で雇用できた利益がなくなる不利が伴う。どちらが得で、どちらが損と不公平な措置でなければ、けつこうなことであると思う。

世の間に、何といつても労務者、勤務者が多く、資本家は少ない。資本家は良き負な勤勉者を雇用したがるが、優秀者はかり撮えることは不可能だし、生活権と食住費を必要とするので、待遇は同一であつてくれねばならぬというであろう。又、親方の方では、不良な労務者は最

悪の者と見なされ、何といつても労務者、勤務者が多く、資本家は少ない。資本家は良き負な勤勉者を雇用したがるが、優秀者はかり撮えることは不可能だし、生活権と食住費を必要とするので、待遇は同一であつてくれねばならぬというであろう。

又、親方の方では、不良な労務者は最

WAKAMOTO
UAKA
肩 乳液ウニベルサル・バニシング
夜 コールドクリーム
最寄りの薬局でお求めください
骨・腸 本 根 人 と
PERFEITA DIGESTÃO
ENZIMAS+COMPLEXOB+MINERAIS
わ カ も と
百 倍 強 力



この話は石川弁護士から聞いた話で、同志した知らぬ人が多かるうと思われるのでお取次をしたまでのことであるが、同じくの仕事をしていて十五歳の者が二十歳の者と同率の成績をあげていて、年命に横貫連絡が強く、労組が給料アップのスムーズな遅色は見られないという事実が多いので、そういう場合、メノールにとって大きな恩典となり、親方の方は、メノールを最賃の半分で雇用できた利益がなくなる不利が伴う。どちらが得で、どちらが損と不公平な措置でなければ、けつこうなことであると思う。

世の間に、何といつても労務者、勤務者が多く、資本家は少ない。資本家は良き負な勤勉者を雇用したがるが、優秀者はかり撮えることは不可能だし、生活権と食住費を必要とするので、待遇は同一であつてくれねばならぬというであろう。

又、親方の方では、不良な労務者は最

悪の者と見なされ、何といつても労務者、勤務者が多く、資本家は少ない。資本家は良き負な勤勉者を雇用したがるが、優秀者はかり撮えることは不可能だし、生活権と食住費を必要とするので、待遇は同一であつてくれねばならぬというであろう。

又、親方の方では、不良な労務者は最

人はまだまだ相当苦労せねばならぬだらう。

○石川法学士の話からだいぶ筋が飛躍したが、メノール給与が一人前となつたことも現在の物価高では、えらかろうといふその筋の心遣りもあるだろ。庶民階級では家長ひとり働きで、家族を養うといふことは、実際には給料が安すぎる。そこで若い子供が十四・五歳になると、おやじのアシュートをするため、どこかに職を求めて働くことになる。そういう階級のために、冒頭の恩典は、大いに助かると思ねれ、又、その一方雇用者側は、その定理めをどこかに求めるだろ。つまり、兎をそのままにしておくことは不条理だし、危険である。鶴が先きか、鶴が先きかというたとえ話がある。級与アップと、物価アップが競争し、その競合は誰がかかるのをあらう。

糸音

これは P.R. です

石川法律事務所は開店以来二年半に
なり、モヴィメントも現在当初の三
倍に達しているとのことである。
事務所も改装して、いつお客様さんが
来られてアテンドできるようにな
つこじる。

○新しい充実作業として従業員の茂
庭五郎、古谷レネ、の二氏をアナリ
ード、デ・バランサ、アウジトリニアの
クルソに勉強させている。このク
ルソは期間毎期一年であるが、前記
両名はすでに三ヶ月前より出席して
いる。サンパウロより有名な先生が
毎土曜日終日高級会計事務学につい
て教授される。クルソ所在地はツバ
ン市。

○アウジトール池田^{タカヒコ}氏がボンペイア
から毎土曜日当事務所に出張されて
いる。アウジトリニアというのは、コ
ンタドールの事務を監査する役目で
諸官庁に提示する帳簿や会計報告を
予め調べ、正確な方ことを保証する

する、ことになづこいろ。

○以上のことは、当法律事務所の業務
を、より一層完璧にするための組織
である。

○尚、農業帳簿を、商店帳簿同様お取
扱いすることになった。

養鶴業では、相当モヴィメントが大き
い人が多く、専門的な知識を要す
ることが多い上、農家の余暇では記
帳がおくれがちとなりやすい。
すでに多数の方々の帳簿をお預りし
てあるが、こんご百家庭くらいの養
鶴家の帳簿をお預りする用意があるので、所得税の基礎となる大事な問
題だから、皆さん、そのおつもりで
農業帳簿のおまかせをねがいます。

石川法律事務所
養鶴家各位

○ 医学士 山本進
整形外科・骨折・神経系
聖市 医科大学卒業

診療所リパウリヌ多線
ルセリア市 AV. ブラジル九八九番
電話 二四一

自宅

アマゾナス街 一九五五番
電話 四二五番

診療時間

午前八時～十一時半
午後一時半～五時半

土曜日 正午まで
日曜日 は休診

LUCELLA
Dr. Sinhiti Yamamoto
ortopedia-Fraturas-Reumatismo, Cons: Av.Brasil 1989 fone: 241
Res: R. Amazonas 1955 fone: 425 LUCELLA C.P.

故里の味

カフエー ランシャ

福

龍

湯

未なが、大根を食べ頃の大きさに刻んで、天気の良い日に一日陽に于して二、三日塩漬けにする。それを一度取り出して汁を捨て、塩加減をみて今度はビンガと砂糖を少量宛加えてもう一度漬けろ。

二、三日経つた頃が食べ頃だが、急ぐときは一日でも食べられる。それが全部で昔言葉の「文字」という語を並べて、日本古来の言語風俗の奥深しさ、優雅さを説いておられた。

京都在住の文化功労者に、真下五一と吉われる人がある。此の人人が一、二度隨筆で昔言葉の「文字」という語を並べて、日本古来の言語風俗の奥深しさ、優雅さを説いておられた。

曰く、湯文字、髪文字、鮑文字、拘文字、鰐文字等、それで郷里邊で使つていい字、郷里一般に使用されているものか、極く小範囲のもか、或は又、私の実家だけの使用語であるか、その辺も不明である。

娘が訪日した留守中、小さな小供二人歩いていては、なかなか家庭料理に猪を家に連れて來たが、食べ物の好憎の取扱いには頭を悩まされた。その中、赤大根が大変好きなことが判かり、何回も買つて三醤酢にして食べさせた。

その葉、葉がとても綺麗で捨てるのが勿体なく、試みに小さく刻んで塩で揉んで、一夜漬にして食べた。結構食べらるが、ちよつと苦味があるので、家内がもう少し何どがならないかと、頭を揉みながら正夫した。生姜を微塵切りにし、炒り胡麻を摺つて少量混入したらとて、旨くなつた。

、どうして思い出したのが、昔日本にいるとき、畠仕事や山仕事に弁当持参で出かけるとき、ご飯のお菜にいつも母が作つて持たせてくれた、前記の葉野菜漬物である。何といふ葉野菜を使つていたのか記憶も定かでないが、私の郷里では、「おくもじ」と書いて喜ばれていた。それは故郷の味だ。忘れて了つて思い出すこともなかつたが、これを何十年も昔に日本で食べていた母の味、懐かしい故里の味だと嬉しかつた。

私の家内はなかなか研究心が多いといふのを、色々変つたものを作つて食べさせた。佐藤初枝女史の料理の本を買って、これが前記の漬物と殆ど同じで、鳴呼、これに似たようなものを作つた。朝鮮漬なども作る。味つけは塩と少量の砂糖だけで、味の素なども使わない。他に変なものを作れないないので、安心して食べられる。大根漬だって同様である。少し手間をかければ、とてもおいしいものが作れる。私は料理人でないので、充分な説明は出

DEPSITO DE MADEIRA NOVA
NORDISTINA

鶏舎用材料一切

各種の製材を
取り揃えて
皆様の御註文に
応じます。

ヒンニヨ
ペローバ
いろいろ

御問合せは左記へ

グロリア I 区

數

電話リ四九八番

お、し、つ、せ

廻所へ知らせに行くまでに、昭子が率先して茂造の湯浴をした。梅酒を作ったとの残りのウヰトリカートがあったので、それに水を注し、そこへ煮たつた湯を入れて、三枚のタオルを敷いた。一つを信利に渡し、一つは自分が持つて、茂造の着ているものを脱がせながら拭いて、どうしていいか分うないらしい。信利も同じだつた。昭子は茂造の首から胸と腹を拭き終つた分を腋に渡し、残つた分をとつて次は茂造の背を拭いた。どんなに強く擦つても肌が少しも赤くならない。腋が勢いよくタオルを濯いでいる。血縁の者はかりで見送るのだという実感があった。

「あねた、お父さんの髪を剃つてあげなさいよ」茂造の髪を一緒に拭こうと思つたのに、一向に信利が役に立たないのでは、途中で昭子が命令口調でこういうと、信利は素直に肯いて立ち上つたが、間抜けたことを訊いた。

「電気剃刀で大丈夫かな」

この場合それはふさわしいことに思えなかつたので、昭子は自分の安全剃刀を持ててきて渡した。それは夏、昭子が腋毛の始末をするために使つてゐるものだつた。ついでに小鉢に使いきしの小さいう石鹼を入れ、

「こういうときは水を先きにして、後からお湯を入れるものなんですよ。そつちのものも、そうでしたでしよう」

信利にとなく、腋にとなく、昭子は落葉を潔めることになつた。おむづは濡れていかつたから、それをお湯に入れて急入りに股間を拭き始めた。そこにあるものは生きていいたとき少しも変わらず、艶だらけで力なかつた。昭子は歎のじることも忘れ、虚心に潔めていった。これが最後なのだと、そのときは思わずかつた。ただ、きびきびと効いている自分がひどく悲しかつた。光子が白と少しも変わらず、艶だらけで力なかつた。昭子は歎のじることも忘れ、虚心に潔めたが、その後は箸を使つて臍周囲を押しこんだ。肛門には箸を使つて臍周囲を押しこんだ。それがもういいんじゃないのか」

「ええ、でもこの方が落着くわし」と昭子が答へ、その会話がひどくのどかで日常的な感じのが可笑しかつた。落着くといふのは茂造のこと力のか、それが最も昭子の方の気持ちなのか、さうとも昭子の方の気持ちのか、それが死の死は突然で、あのときは何もかも

廻所へ知らせに行くまでに、昭子が率先进して茂造の湯浴をした。梅酒を作つたとの残りのウヰトリカートがあつたので、それに水を注し、そこへ煮たつた湯を入れて、三枚のタオルを敷いた。一つを信利に渡し、一つは自分が持つて、茂造の着ているものを脱がせながら拭いて、どうしていいか分うないらしい。信利も同じだつた。昭子は茂造の首から胸と腹を拭き終つた分を腋に渡し、残つた分をとつて次は茂造の背を拭いた。どんなに強く擦つても肌が少しも赤くならない。腋が勢いよくタオルを濯いでいる。血縁の者はかりで見送るのだという実感があった。

「あねた、お父さんの髪を剃つてあげなさいよ」茂造の髪を一緒に拭こうと思つたのに、一向に信利が役に立たないのでは、途中で昭子が命令口調でこういうと、信利は素直に肯いて立ち上つたが、間抜けたことを訊いた。

「電気剃刀で大丈夫かな」

この場合それはふさわしいことに思えなかつたので、昭子は自分の安全剃刀を持ててきて渡した。それは夏、昭子が腋毛の始末をするために使つてゐるものだつた。ついでに小鉢に使いきしの小さいう石鹼を入れ、

「こういうときは水を先きにして、後からお湯を入れるものなんですよ。そつちのものも、そうでしたでしよう」

信利にとなく、腋にとなく、昭子は落葉を潔めることになつた。おむづは濡れていかつたから、それをお湯に入れて急入りに股間を拭き始めた。そこにあるものは生きていいたとき少しも変わらず、艶だらけで力なかつた。昭子は歎のじることも忘れ、虚心に潔めていった。これが最後なのだと、そのときは思わずかつた。ただ、きびきびと効いている自分がひどく悲しかつた。光子が白と少しも変わらず、艶だらけで力なかつた。昭子は歎のじることも忘れ、虚心に潔めたが、その後は箸を使つて臍周囲を押しこんだ。肛門には箸を使つて臍周囲を押しこんだ。それがもういいんじゃないのか」

「ええ、でもこの方が落着くわし」と昭子が答へ、その会話がひどくのどかで日常的な感じのが可笑しかつた。落着くといふのは茂造のこと力のか、それが死の死は突然で、あのときは何もかも

梶山光子

バススト市

テイス デノベンブロ街

御希望者の方に教授いたします。

技術ハシシユ・アミモノ等

すから、おいで下さい

○ 来る九月九日から授業をはじめますで一年近くも休校いたしました。

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

この前は誰かどんなお悔を言つてくれぬ」と言つた聲の声が甦えてくる。客の方々が却つて鼻白んでいることには昭子は気がつかなかつた。光子がそういつたのは、昭子が居間客の前で一番氣を使つていたのは、誰かが例の三枚の脛に気がついていた。

くのこはないかといふことであつた。昭子がわざわざいた。手足が長い子供で、その
分念入りに洗つたのだけれど、却つてそせいかその姿がひどく茂造に似ていた。
ため花から色が滲み出たのか三枚畳が他信利は中内中育だから隔離伝かも知れない
の置より格別に黄ばんでいる。防臭剤のい。

スブレーを噴きかけ、あるとき香水をふりかけたりしてあるけれど、氣のせいか忘れているのに気がついて立ち上つたといよいよ奇妙な臭気たちこめるようになき、ヤフと聲が昭子の背後で口をきいた。
た・誰かが臭いと言い出したらどうし「ママ、もうちよつと生かしといてもよ
う。なんといつて誤魔化したものだろか」たれ

う・のことだけは誰れしも知らせたく、昭子は自分の頭の中がまるで真空のよ
ながつま。昭子信利にも故にも口止めしうになつてやるのを感じた。もちろん返
ておくべきだつたといらいらした・人前事などできなかつたから、夢中で島籠に
ではもう言えない。

僧の讀經が終るまでに昭子は包み金を
ちゃんと用意し、この人の父親が寝たき昭子は鳥籠をかかえたままぺたんと坐り
り老人だったことも合掌してゐる間に思、すると昭子の胸でホホジロが羽をばた
い出したので、挨拶がわりに訊いた。お父さまは何如でいらっしゃりますか涙が眼から零きこぼれたが、自分が泣い
「いやあ、まだ成仏しそうにありませんでしたか」とうめいた。その拍子に
すが、葬式がある度に羨しいと思うんで贋分後のことに気がついたのは、それから
のうち僕の方が癌か何かで先きに行つちうして坐つていた。

本當ですよ

若い住職は明い顔をしてそう言い、自家用車を運転して帰つて行つた。

夜更て兄夫婦も帰り、木原家の人々も懶くよりも此の小説から受けろ感動に勝
門谷夫人も帰えて行つた。家には新仏とれるものなしであろう。著者吉佐和子
呼はれる茂造の他には信利たち親子三人女史へ謹んで御札を申上げら次第であろ
が残つた。仮の枕辺の線香は絶やしては
いけないということも昭子はこの前で覺
えていたから、せつせと二本ずつ火をつ
けは香炉の灰に差して立つた・
東子の奴、何べんも念を押すんだ。本
当に死んだのかつて、それじやなかつた
ら行かないわなんて言つた。馬鹿な奴
だ

「この前のことがあるからですよ・汽車
賃が無駄なつたつて、ぶうぶう言つてら
つしやたんですから」

「エミさんがあれに」
「あなた知らせたんですか、離れに」
「うん。そうですか。どうも、どうもつ
て言つたよ・山岸君が。今の若者はまつ
たく挨拶を知らない」

「エミさんは金曜の夜からいなーんです
。の人たち離婚するんですってよ」

「へえ。それはまたえらく簡単だなあ。
どうしこだ」

「そんなこと訊くひまなんかなかつたわ
でもエミさんにも残念でしょうね。明日
になつたら連絡とつてみるわ」

信利は欠伸をした。ようやく昭子は茂
造の死で泣いた者が一人もないことに気が
かついた。信利はちよつとだけ横になり
たいと言ひ、二階へ行つてしまつた。茂
造はずつと無言のまま部屋の隅で隠

著者（有吉佑和子）

完

一年有余力丹運載した枕邊の人は愈々
今週を以つて完結した。如何なる講演を
聞くよりも此の小説から受けろ感動に勝
つかけ、ちよつとうめいた。その拍子に涙が眼から零きこぼれたが、自分が泣い
ていることに気がついたのは、それから

木綿の黒っぽい風呂敷をかぶせていた。
敵が階段を駆け上る聲音が聞こえた。
昭子は鳥籠を抱きしめ、いつまでもそ
まうんじやないかと思ひますよ・ええ、
昭子は鳥籠を抱きしめ、いつまでもそ
まうんじやないかと思ひますよ・ええ、

完

毎週金曜日に

マリリアより出張ノ

眼科一般

OGULISTA

メガネの検査

Dr. カズユキ 亀井

Dr. クロービス シルバ

眼鏡の度が完全に合つていいね
と頭痛を起し、神経を疲れさせ
色々と全身的障害を起します。

バスストン病院

百門の都 テーベ

王ジブト

このほど早稲田大学古代エジプト調査隊がエジプトのルクソールへ南エジプトで第十八王朝のものとみられる彩色階段を発見したという報道が伝えられた。隊長の川村助教授が新聞に発表された発掘記を持見すると、今から五十三年前、英國人カーターがツタンカーメン王の墓を発見した瞬間状況が全く同じであつたことがます樂しい。いすれも先きに発見したのは隊長ではなく、人夫頭であつたからだ。それにカーターは「もう王の墓は出ない」といわれていた。「王家の谷」からやがて彩色された象形文字をもつて見えたツタンカーメンを発見したのだが、私は一昨年の十二月、現地で川村先生とお会いしたとき「王朝時代のものが出土する」とは期待してしませんよ」と言っておられたのを思い出させて一層樂しくなつてしまつたのだ。

だが先生には申し訛なしが、この偉大な発見も何だか有難くなくなつてしまふほどルクソールというところは古代エジプトの宝庫なのだ。現地に行つてみると、ツタンカーメン王の墓が貧弱なことに驚いてしまう。その付近にあるセテイ一世、アメノフイス二世、ラムセス三世の墓などに比べて、その規模が格段に劣る。セティ一世の墓たるや全長百尺以上、おまけに地下二階になつていて、王の墓所へ行くにはその二階の突き当りまます。壁も天井も彩色された象形文字が一面に描かれている。ツタンカーメン王の墓では、入口十六階段を下りると、すぐ行き詰りで、右側五角くらい先きが王棺のある部屋、ほかに二室あるが、墓所全体は狭二十尺、横十三尺くらい。「王家の谷」で発見された王墓三十九のうち最小である。

宝物三千点は発見当時世界を圧倒されたが、この十八歳の少年王の宝物はセティ一世の墓が保存していたであろう宝物へ太古に盗まれたらしいから知る由もない。とは全く比較にならなかつたろうといわれる。王墓発見の歴史も古い。セティ一世の墓はいまから百五十八年前に発見されたのである。

ルクソールつ古代名テバは何から語り始めてよいか分からぬ。『王家の谷』へ王殿、『貴族の墓』ハトシェプストの神殿、メムノンの巨像など、古代エジプトの最盛期といわれる新王国の十八王朝を中心約千年間の歴史が巨石と鮮

FABRICA DE GRANITO

Av.Rio Branco 515 Fone: 515
ADAMANTINA

大西文吉

郭函リ二十三番
電話リ五一五番

大西石碑工場

日本式及ブラジル式
墓 碑 石 燈 罐
胸 像 記 念 碑

石材美術彫刻類一切製作
・ 古い墓の修理も致します
アダマンナ市リオブランコ大通り
史はギリシャ、ローマの文明が栄える千
年くらいう前滅んでしまつたのだ。
力ルナック神殿は「神々の王」といわれ
るアモンに捧げられた。その起りは中王
國の第十二王朝(紀元前二千年)に遡る
が、新王國に力ってかう全エジプトで最
高の神殿とほつた。第十八王朝時代のテ
ル川を上つてオリエント世界の珍貴な材
料が東から西に集中し、百万人の人々を
集めたといわれる。カルナック神殿は中
心のアモン神殿、左側のモントウ神殿、
右側のムート神殿からなるが、アモン神
殿は往古の繁榮をいまに伝えている。入
口の左右にずらりと並んだ雄羊の頭を持
つたスフィンクスの参道は世界的有名。
大列柱を仰ぎ見る。林立する列柱は、
左右に聳える五十尺の塔門へこれはギ
リシャ時代に増築されたもの)を越える
と大列柱を仰ぎ見る。林立する列柱は、
五百の五の作品。深々と彫り込まれた象形
文字は三千年を経て磨滅の跡を感じさせ
ない。色彩も残つてゐる。シャンボリオ
ンはこの列柱を目前にして「この列柱の
前ではいかなる想像力もその力を失う
と語つたとしそう。ホメロスがテバを
と呼んだのは当然だつたかも知れない。列柱の間から正面に見る二本
のオベリスクも印象的だ。右側はトトメ
ス一世、左側はハトシェプスト女王へい
ずれも第十八王朝が建てたもの。オベ
リスクは元来太陽神宗様の象徴だが、新
王国の諸王は治世を記念して全エジプト
の至る処に建てた。ハトシェプスト女王の大
もので、赤色花崗岩製、高さ三十尺、
三百二十五メートルである。
アメン神殿の最大の行事は「オペト」

の祭りだった。オペトは一年間の収穫が終り、新らしいブドウ酒に農民たちがホークハイで立ち直りをしたというから、戦醉い気分になる頃や、てきた。この日は自らするものでなく、対岸から見ろも

アメン神像が三ヶ離れた南の副殿「ルクソール神殿」まで慰安旅行をするのである。この両神殿は元来雄羊のスフィンクスを両側に並べた参道で結ばれていた。いままで多少のスフィンクスと参道百本がワーンマン政治をやつてのけたので、遂に残っている。

ルクソール神殿前に二本あるべきオベリスクの片方が、根本からきれいに切り取られているのを見つけるであろう。初、李承晚を追い出して大統領に選挙され取られた一本はいまパリのコンコルド、二回目の時、金大中と張り合って再選広場にある。シャンボリオンの進言でフニカルス政府が苦心惨憺の末パリ近郊に改んだものである。(篠川正博)

李承晩と朴正熙

○日本が朝鮮を合併したのは、伊藤博文内閣の時に、明治何年だったか忘れたが長期刑できびしく弾圧した。朝鮮にもなかなかの国士がいて、伊藤博文が訪露せんと、瀬戸内海上陸したシベリア鉄道へのロウラジオ駅構内で朝鮮人に狙撃されて落命した。

朝鮮は第二次世界大戦で日本が降伏するまでもがいても、元の独立国になる機会はなかつたが、たまたま日本の敗戦により、樺太、台湾、朝鮮の放棄が終戦の条約の一項であつたため、朝鮮は一九四五年待望の独立を実現することが出来た。

○大体朝鮮を日本へ合併させた当時の日本は大國の保護が必要とする弱小国であったため昔から支那大陸に興つた諸々の政権に従属されるような歴史を持つておらず、日清戦争前は、清國の軍艦が仁川に碇りまで入り込み、日露戦争前にはロシアの軍艦が仁川に碇を下ろし、いずれも日本にとつては、うす意味のわるい大国であつた。

○日本が朝鮮を放棄すると北朝鮮は、金日成が北鮮共産国の書記長となつて、ソ連の傘下に入り、南は李承晩が大統領になつて、北米方となり、遂に南北相反して朝鮮戦争になつてしまつた。

李承晩は日本に怨をもつていたのか、李ラインなどと、勝手な領海をつくって日本漁業に圧迫を加えた。内政においても民主主義とは看板だけで、ひどい

学生が暴動を起し、陸軍がクーデターを企てたばかりか、最高司法行政の任命権を持つ専政君主のような国家体態勢とともに持つ専政君主のような国家体態勢とし、最近発令した法律では、憲法改正禁止、学生運動禁で、違反者に死刑を含む長期刑できびしく弾圧しはじめた。詩人・金芝河は朝鮮官憲をひにくつた

○ところが、前回も日本は日本、アーヴィング・カーリーははじめ西欧諸国では評議をまねてくらすより仕方あるまい。日本、アーヴィング・カーリーははじめ西欧諸国では評議をまねてくらすより仕方あるまい。アーヴィング・カーリーは高麗でもさんざんな悪評だ



時日 九月十一日 午後八時

場所 イグレジマ 生長の家

講師 バラナ州アルボラーダ在住

先生の素晴らしい御講演をお聞き渡されなく、お誘い合い御聽講されますよう御案内申し上げます

主催 バストス誌文相懇会

各 位

なぞふりだし、日本も金大中事件以来さんざと、ばかにされてるので、仲よしの田中角栄さんも少しおかんむりだとう。

去る八月十五日独立記念日に、朴大統領相撲事件が起り、弾丸は朴統領の後横

にいた夫人に命中してしまった。田中首相は日韓国交のヒズミ是正の意味で葬儀に参列したそうだ。

○朴統領は最近外国の風当りが面白くないを見て、去る八月二十三日本年初頭発令した改憲禁止、学生運動禁止の二争を解除したことである。

寡政権を倒すにはテロしかなく、どんな防備を厳重にしても敗をつかれることはあり得る。前記二争の解禁によつて南朝鮮はどうかわつて行くだろうか。

鳥口は何故土うな奴のだろう

○新聞の物価欄を見ているが、卵価が一向上る様子がない。現在一打箱入大三、三〇。だが、もう二ヶ月くらいづいている。一時五、一〇となつたことがあるが、元の三、三〇になつてしまつた。パ紙がこの問題をとり上げてゐるが、原因はダブつきではなく、売れ行きがばかりかしくないのだろう。

前記仰山三、三〇は卸値で、市民の台所へもち込まれる値段は、もっと高くなるのだろう。ブラジル人は少しくらい高くても牛肉を優先するから牛肉とは敷して、余ほど安くないと、玉子を買わない。○吾々老人は鶏卵の方が柔らかく、味もある、さりしていこ食べよいと思うが、鶏卵は蛋白質加強すぎることに入向かない。卵は一日一卵程度でやめるようにつけていたので、この説をかたくなに守り、過度さぬように心がけていたのは馬鹿げていい。大抵の人がそう信じてゐるらしい。高血圧の原因となるものは、鶏卵の蛋白質には無いというのが、ほんとだそうだ。そうならると、早く組合の方で広告を出し、高血圧の原因となる鶏卵を召しトレと、大々的に宣伝すればよいのに。生産過剰なら仕方が無いが、だぶつきくらいなら、少し考えれば売れますよ。さしあたつてT.Vで玉子の宣伝をすることだ。

インデペンドンシアド・ブラシル

○ドンペード口王子がイビランガの丘で独立の宣言をしたのは一八二二年九月七日

大切なのは
養鶏で

RACÃO DUTRA

ラツツン
ラツットラ

アルタ・パウリスタ線總代理

前山商
養鶏飼料部
販売部員 佐藤
木口常治
藤武良郎
電話リ二二八番

日だから、今年で一五二年前にあたる。アラカルのようになると建国祭の年月日がはっきりしているのは、大変気持ちのよいものだ。日本のように二千六百三十四年だけなどと、やたらに古くても、史実が明確でないと、紀元節が二月十一日ときめられても、そっぽを向く國民もあるのではいけない。アラカルは新生してやきりしていふのは、大変気持ちのよいものだ。新独立国が名乗を上げ、「世界には独立国がいくつあるのか、百十二、三百あると思つていて、最近アラカルは続々とあれども、そっぽを向く國民もあるのではいけない。アラカルは、民族毎に一国ずつ建国したら、うじやうじやと混乱して困るだろう。同じ独立国でもバングラデシュなどというインドの隣国は地図で見ても小さしが、資源に乏しく、貧しくうしをしていろあわれた。なれて一本立ちになつた国が四つか五つあるので、今では百二十以上ではないだろうか。

うじやと混乱して困るだろう。同じ独立国でもバングラデシュなどというインドの隣国は地図で見ても小さしが、資源に乏しく、貧しくうしをしていろあわれた。なれて一本立ちになつた国が四つか五つあるものだ。第一土地が広い・世界四大国たしだ。国土が広い・世界四大國の住むのに適してること・資源が豊かなこと、何から何までけつこうづくめである。○今でこそ平和な大国として農業に工業化躍進をしているが、建国当初はどう

ブラジル独立余談

アメリカ合衆国に使いいた
ブラジル帝国初めての外交官

いまごろブラジル独立余談ではおど過るようだが、この物語りそのものが昔日のブラジルの気長さを表わしているから者であつた。彼はその生涯のほとんどを、むしろ気分がわかるかも知れない。こ國務局に終始した人で、局内きつての事はブラジル外交史のエピソードとして紹介に値するものと思う。初めにお断りせねばならないのは、ブラジル独立承認を得るために、ワシントンに派遣された外交官ジョゼ・シルベ斯特レ、レベロは、このことをシルベ斯特レで、この一文を草する気持ちになつたのである。

彼は元来カリオ商人で相当の教養があり、高度の社会観と商業道德をもつて商トカール人と黒人の二代混血で、ペルナンブコに生れ、一八一七年から二年余リコアメリカ合衆国滞在した経歴をもつ人物であった。

彼は元來カリオ商人で相当の教養があり、高度の社会観と商業道德をもつて商トカール人と黒人の二代混血で、ペルナンブコに生れ、一八一七年から二年余リコアメリカ合衆国滞在した経歴をもつ人物であった。シヨゼ・シルベ斯特レ、レベロはボルトカール人と黒人の二代混血で、ペルナンブコに生れ、一八一七年から二年余リコアメリカ合衆国滞在した経歴をもつ人物であった。

彼は元來カリオ商人で相当の教養があり、高度の社会観と商業道德をもつて商トカール人と黒人の二代混血で、ペルナンブコに生れ、一八一七年から二年余リコアメリカ合衆国滞在した経歴をもつ人物であった。

アトリヨ・メドロヘノシヨエーラ子爵)から、細密に及んで訓令をうけたシルベ斯特レ、レベロは、ブラジルを出発するに当ってひどかに決意するところがあつた。アメリカ合衆国大統領にあてた公文書ハニ四月三十一日であるから、ブラジルの独立後一年五ヶ月過ぎていいたとすいぶん終長な話だ。

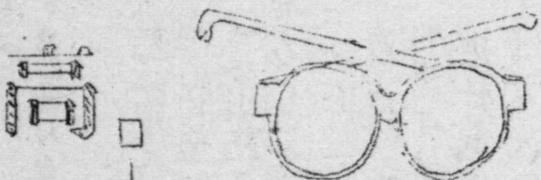
当時のアメリカの大統領はジェームス・モンローで一八二二年十二月三日付をもって、あの有名なモンロー主義を内外に提唱して一年を経たころであるから、一八二四年四月三日にワシントンに到着したシルベ斯特レ、レベロは、五月二十六日に大統領を公務訪問してブラジル独立を認められており、これまでスムースに運んだのは、レベロの周到な準備工作があつたからだ。ワシントンに着いた彼は、まっ先に

国務長官ジョンソン、キンシード、アダムスに面会して敬意を表し、ついで国務局事務総長チャールス、キャロールはアイルランド時間にわたり意見の交換を行つた。なぜかといふと、ブラジル独立についてのアメリカ大統領あての公文書は、事務総長チャールス、キャロールはアイルランド

の連して共祖国の理想とデモクラシーに触れて、このことをシルベ斯特レで、この一文を草する気持ちになつたのれ、大統領選舉の意について語り合つた。シルベ斯特レ、レベロはワシントン帰国がもし共和国になれば、と含みの言葉を述べてゐる。

つまり彼ら二人は肝胆相照らしたわけであるが、そのときのチャールス、キャロールは大いに氣炎をあげて、ブラジルの交渉訣とはこんなものであろう。シルベ斯特レ、レベロはワシントン帰

RELOJOARIA TAKATA



コートテットレンズ

魔法のめがね 明い廻
ではサングラスの色付
めがね 暗くなると

貴金属類並びに宝石類

高田時計店

ロードビアリオ前

めがね調製の設備が完了いたしました
電話リ九十三番

